



# つなぐ



小中一貫教育推進コーディネーター

## 三中校区 合同「あいさつ運動」の実施

2024年6月25日(火)、7月2日(火)、7月3日(水)の3日間、三中校区で合同の「あいさつ運動」を実施しました。以前行った、児童会・生徒会のZoomでの交流会では、あいさつ運動に向けて、あいさつをする目的について交流していました。(下に交流会で出た意見を載せています。)

取り組みでは、児童会(運営・代表委員会)・生徒会のメンバーだけでなく、各小学校の生活委員会や中学校の風紀委員のメンバーも参加しました。下に写真を載せていますが、三中と西南小では、三中の生徒と西南小の児童が、南小では南小の児童と三中の生徒(南小の卒業生)と一緒に校門に立ち、あいさつ運動を行いました。活動後の振り返りでは、「緊張したけど、一緒にできて楽しかった!」「また、みんなでやってみたい。もっと中学生としゃべりたかった。」(西南小・南小)「小学生があいさつを返してくれて嬉しかった。」「小学生に癒された。」(三中生)などの感想がありました。また、教員の中には、「卒業生の成長した姿を見ることができて嬉しかった。」(小学校教員)「小学生のあいさつはとても元気で、こちらが元気ももらいました!」(中学校教員)という声もありました。

3日間、あいさつ運動に参加していただいた、児童・生徒のみなさん、先生方ありがとうございました。また、今後も続けていけたらと考えています。

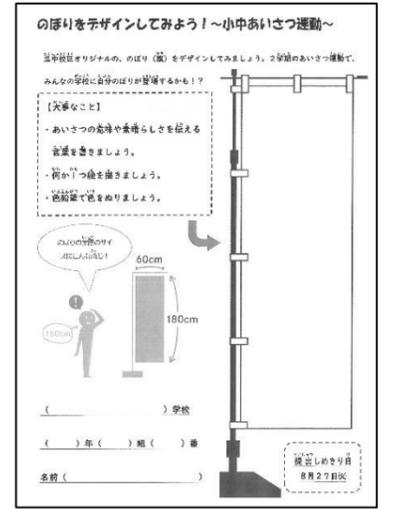
### 児童会・生徒会の交流会で出た意見 ＜あいさつをする目的について＞

- ・1日を明るく、気持ちよく過ごすため。
- ・あいさつをすることで、みんなが気持ちよくなるから。
- ・あいさつはしてもさされてうれしいから。また礼儀であるから。
- ・いろいろな人とのコミュニケーションをとるため。
- ・あいさつは相手とのコミュニケーションをとるために必要なことで、相手に感謝を伝えることができる。
- ・みんなと仲を深める。
- ・つながりをつくる。
- ・だれにでもあいさつできるようにする。



## あいさつ運動「のぼり」のデザイン募集

先ほど紹介したあいさつ運動ですが、三中校区オリジナルの「のぼり」を制作することが決まりました。右の応募紙を全校生徒に配布し、各学校で、児童会や生徒会のメンバーが詳細を伝えてくれています。夏休みの期間を利用して、デザインを募集しています。期限は8月27日(火)です。2学期に、それぞれの学校で集まったデザイン画を投票し、1つのものに決めます。最終的には、西南小・南小・三中の3つの「のぼり」が完成する予定です。できあがったのぼりは、2学期以降の三中校区の合同あいさつ運動で使用したいと考えています。



## 三中校区 学校協議会を開催!

先日、2024年7月12日(金)、第三中学校で、西南小・南小・第三中学校合同の学校協議会が開催されました。今年度から、三中校区に、小中一貫教育推進コーディネーターが配置されたこともあり、初めての取り組みでした。たくさんのPTAや地域の方に参加をいただき、コーディネーターから三中校区の1学期の小中一貫教育の取り組みを紹介しました。内容については簡単に以下にまとめています。多くのご意見、ご感想ありがとうございました。



- ① 三中校区今年度の推進目標
  - 小小交流、小中交流の充実、児童会・生徒会・委員会活動の充実
  - ユニバーサルデザインや合理的配慮の観点を活かした対話を大事にする授業づくり
  - 「中1ギャップ」の減少に向けて、小中の引継ぎをより円滑に行う
- ② 9年間を見通した指導計画の作成について
  - 「英語」・「図工・美術」において、令和6年度版を検証・作成(前期)
  - 検証した方法で、他の教科も令和7年度版を完成(後期)
  - 生活指導(西南・南小)・生徒指導(中学校)の指導計画で、共通の重点目標を作成
- ③ 乗り入れ授業について
  - 6年生の授業(図工・体育)の乗り入れ授業について(前回の「つなぐ」No.1で記載)
  - 小中の教員間の連携:授業研究・教材の提供など
- ④ 三中校区 合同あいさつ運動についての報告
  - 左ページに記載
- ⑤ 2学期以降の予定(案)
  - 6年生の体験入学(体験授業、部活動見学など) ※ 2学期の11月を予定
  - 6年生へ向けた、教員による三中紹介(服装・学校生活・成績の付け方などについて)

三中校区が  
めざす子どもの姿

“つながる・学びあう・感謝の気持ちを伝える”をモットーに!  
今日もイキイキ 三中校区の子どもたち

